



桜町中校報

教育目標：心身ともに健康で人間性
豊かな行動力のある生徒の育成

真善美

めざす生徒像

思慮深く創造性のある生徒
心豊かで思いやりのある生徒
健康で明るく気力のある生徒
規律を重んじ協力して実践する生徒

令和7年4月9日(水)

第2号

(文責：校長 勝部)

令和7年度入学式を開催しました

4月5日(土)、一関市教育委員会副参事兼学校教育課長 八木浩司 様をはじめ、多くのご来賓の皆様、そして保護者の方々のご臨席のもと、令和7年度桜町中学校入学式が挙行され、89名の1年生が入学しました。真新しい制服に身を包み、緊張しながら式に臨んでいる姿に、新入生の皆さんの初々しさとやる気を感じました。

私は、式辞の中で、中学時代は人間として大きく成長する時期であり、そのために次のことを意識して生活してほしいと話しました。それは「明確な目標を持つ」「挑戦する勇気を持つ」「思いやりの心を持つ」の三つです。先輩方とともに、桜中生としての自覚と誇りを持って、充実した中学校生活を送ってほしいです。

また、式では生徒を代表して菅原綾乃さんが歓迎の言葉を述べました。「学習面では教科ごとに先生が変わり家庭学習も重要になること」「部活動は仲間と協力して目標に向かって努力することが大切であり、精神力や将来に役立つ力を鍛えることができること」「合唱の桜中と呼ばれるほど合唱が盛んで文化祭では仲間と協力して最高の合唱を創り上げてほしいこと」、また「目標をもって自分から積極的に行動すれば成長につながる」となどを伝え、新入生にエールを送りました。

新入生代表「誓いの言葉」 今 奈月さん

・・(小学校でのあいさつ運動の成果や運動会、学習公開での頑張りと、難しいことでも挑戦し全員で力を合わせる大切さを学んできたことについて触れた後)・・

中学校では、教科ごとに先生が変わり、学習内容も難しくなると聞いています。毎日の授業に集中して臨み、予習復習をしっかり行い。学習が身に付くように努力していきたいと思います。また、部活動にも積極的に参加したいと思っています。先輩方を目標にして努力を重ね、自分の力を最大限伸ばせるように頑張ります。生徒会活動や運動会、文化祭など様々な行事では、先輩方に教えていただきながら全力で取り組み、楽しんでいきたいと思っています。

最初のうちは中学校のきまりや授業など、慣れないこともあり、戸惑うかもしれません。校長先生をはじめとする先生方や先輩方、そして地域の皆様、時に優しく、時に厳しく、まだまだ未熟で頼りない私たちへのご指導、どうかよろしくお願いします。

(中略)

新入生一同、桜中生としての自覚と責任をもち、仲間たちと切磋琢磨しながら成長できるよう、全力で頑張りをめくことを誓います。

昇降口でのクラス発表の様子



入学式後教室で真剣に話を聞く新入生



(写真が小さくなってしまいましたすみませんでした。)

入学おめでとうございます！

皆さんの活躍と成長を期待しています！！